

研究発表評価のルーブリック

発表順()番 ()()班

		E	D	C	B	A	評価
		研究として重大な不備があるレベル	研究の不十分さが目立つレベル	高校生が必ず到達してほしいレベル	高校生ができれば到達してほしいレベル	高校の枠を超えた観点からも、極めて優れたレベル	
課題設定	先行研究や予備実験の参照	していない	しているが不十分(出典なし等)	している	している	している	
	研究の目的(リサーチクエスチョン)と仮説	どちらも示していない。または非常に曖昧	片方のみ示している	示している	目的は焦点化して具体的に示され、仮説にも根拠がある	目的は焦点化して具体的に示され、仮説にも根拠がある	
	学問的・社会的意義	示していない	示していない	示している	示している	示していて、学問や社会への貢献度が高い	
探究手法	研究目的との対応	まったく対応していない	おおむね対応している	対応している	対応しており、信頼性・再現性が高い	対応しており、信頼性・再現性が高い。また、手法に対する発想や知識が秀逸である	
	探究手順・実験原理等の提示(装置、材料、計器含)	提示していない	提示している	提示している	十分に提示している	十分に提示し、図や写真、式などをかなり有効に使っている	
結果提示	必要な情報の提示	重要な情報が提示されていない	一部提示されていない	十分に提示されている	十分に提示されている	十分に提示されている	
	データ等の適切な提示と表記方法 ^{※1} (グラフ・表・写真・図など)	提示の仕方が不適切で非常にわかりにくい	提示の仕方が一部不適切で、表記の不備も多い	適切で、表記の不備もほとんどない	適切で、表記の不備もなく、わかりやすい	適切で、表記の不備なく、表現の工夫もあり大変わかりやすい	
	誤差・散らばりを考慮した表記 ^{※2}	考慮していない	考慮していない	ある程度考慮している	ある程度考慮している	よく考慮している	
論理展開	データの解釈・検証の観点	必要な観点からデータの解釈や検証が行われていない	一面的	一面的	多面的	多面的	
	論理の飛躍や矛盾	多い	少し	少し	ない	ない	
	考察の根拠	根拠がない考察が多い	根拠がない考察が多い	一定の根拠がある	十分な根拠がある	原理や法則、先行研究にも基づいて、十分な根拠がある	
	問題点の認識	されていない	されていない	されている	されていて、対策もある	されていて、対策もある	
結論	問いに対する明確な結論	結論を示していない	示しているが、研究の目的や仮説に答えていない	示しており、研究の目的や仮説に答えている	示しており、研究の目的や仮説に明確に答えている	研究の目的や仮説に明確に答えている結論であり、学問や社会への貢献度が高い	
発表表現	ポスターのデザイン	工夫がなく見にくい	工夫の余地がある	工夫の余地がある	見やすい	工夫され、大変わかりやすい	
	聞き取りやすさ	非常に聞き取りにくい	聞き取りにくい部分がある	聞き取りやすい	聞き取りやすい	文言も洗練されていて非常に聞き取りやすい	
	姿勢	視線や姿勢が聴衆にまったく向いていない	視線や姿勢が聴衆にあまり向いていない	視線や姿勢が聴衆にあまり向いていない	視線や姿勢が聴衆に向いて話している	視線や姿勢が聴衆に向いて話し、熱意や誠意が感じられる	